

R8年度入園説明会での Q&A

<選考方法について>

○抽選の日に上の子(小学生)と一緒に連れて参加しても大丈夫でしょうか。

⇒保護者の管理のもと一緒にいていただくようにして、連れてきてもらっても構いません。

○2次募集は行う予定でしょうか。

⇒定員の空き状況により、実施する場合があります。

○抽選で補欠だった場合、どのような場合に合格になるのでしょうか。

⇒合格者の中で辞退者が出た場合、補欠順にお声かけし、選考(面接・健康診断)を受けていただきます。

○満3歳児(1号見枠)で合格した場合でも、11月実施予定の保育部分(3号)の募集には出願可能でしょうか。

⇒可能です。保育部分にも合格された場合は満3歳児クラス(教育部分、1号)の合格を辞退いただいた上で、市町村から保育の認定(3号認定)を受けていただく必要があります。認定が受けられなかった場合は教育部分も含めて入園できません。(補欠合格を出して1号枠を埋めているため)出願には検定料が必要です。

<園生活について>

○満3歳クラスの入園日は3歳の誕生日ですが、夏休みなどの長期休み期間に誕生日を迎える場合の入園日はいつになりますか。また、預かり保育はいつから利用できますか。

⇒入園日は長期休み期間中でも3歳の誕生日付となります。登園開始は学期始まりとなります。

入園日後であれば、長期休み期間に預かり保育を利用いただくことは可能です。ただし、登園開始前のため、ご利用時間や保育内容などの範囲をご相談する場合があります。

○給食のクックチルとは何でしょうか。

⇒クックチルとは、給食業者で加熱調理しチルド状態で保存し、配送された食材(フライ、魚料理など)を、提供前に再加熱する調理システムのことです。衛生的かつ調理時間の短縮につながっています。

ごはん、お味噌汁、サラダなどは一から園内で調理し、全てあたたかい給食を提供しています。

○弁当持参の日がありますか。

⇒遠足などの園外保育日、またその予備日には給食提供はないため、各自弁当を持参いただいています。

○給食のアレルギー対応は可能でしょうか。

⇒園の給食業者が現在対応しているアレルギー品目は31品目です。

保護者からお子様のアレルギーの程度をお聞きし、主治医の管理表などを提出していただいた後、保護者、園、給食業者の3者で面談を行い、アレルギー対応を決定します。

食材対応が難しい、また重篤な症状を示される方にはお弁当の持参をお願いしております。

対応可能な場合は、毎月アレルギー対応献立（代替の食材など）を給食業者が作成し、担任との読み合わせ後、保護者の方に前月末にお渡しして確認していただきます。

○各家庭からおやつや食べ物を持ち寄ってみんなで食べるというものはありますか。

⇒基本は家庭からの持ち寄りはありません。

○公共交通機関での来園が難しく、車での通園は可能でしょうか。

⇒本園では子どもたちへの教育的配慮から徒歩または公共交通機関での通園が望ましいと考えておりますが、様々な事情で車の通園を希望される方には、一定の条件のもとで車の利用を認めております。事前の許可が必要ですので、ご希望の場合は園へ申請いただくようお願いしております。

○自転車通園は可能でしょうか

⇒可能です。ただし駐輪場は大学正門付近にあり、大学の周りの通園路を歩いて登降園いただくことになりません。（新園舎へ移転後は大学構内の通過ができなくなります）